TOSHIBA

E&Eの東芝

家庭用

東芝オーブングリルレンジ

取扱説明書・料理集

形　名

ER-NC3

- このたびは東芝オーブングリルレンジをお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使っていただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。
- 保証書を必ずお受け取りください。

も・く・じ

ご使用の前に

安全上のご注意……4〜11
加熱のしくみ…… 12
調理のコツ…… 13
使える容器・使えない容器……14・15
各部のなまえとはたらき……16・17
- 本体・付属品…… 16
- 操作部…… 17

庫内のカラ焼き・脱臭のしかた…… 18
知っておいていただきたいこと…… 19
- ブザー音について…… 19
- 温度・仕上がり調節キーについて…… 19
- 調理のときのお願い…… 19

自動調理の操作のしかた

あたため…… 20
生解凍…… 22
牛乳…… 24
トースト…… 26
スポンジケーキ…… 27
カラッとグルメ…… 28
ふっくらパン…… 30
かんたんオート…… 32

手動調理の操作のしかた

電子レンジ(強・弱)…… 33
オーブン(予熱あり)……34・35
オーブン(予熱なし)・発酵…… 36
トースター・グリル…… 37

ご使用の後に

お手入れのしかた…… 38・39

料理集

COOKING BOOK…… 39〜54

こんなときは

こんな表示が出たときは…… 55
修理を依頼される前に…… 56・57
引っ越しについて…… 57

仕様・保証

仕様…… 58
保証とアフターサービス…… 58・59

この取扱説明書では次のように表しています

操作手順 1 2 3

操作によって自動的に変わった状態 ▶

表示　点灯中 ◀ 強　点滅中 ◀ 強

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。

⚠ **危険**	誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示します。
⚠ **警告**	誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
⚠ **注意**	誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり、*物的損害の発生が想定される内容を示します。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

図記号の例

感電注意	△は、注意(危険、警告を含む)を示します。 具体的な注意内容は、△の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は「感電注意」を示します。
分解禁止	⃠は、禁止(してはいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は、⃠の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は「分解禁止」を示します。
プラグを抜く	●は、強制(必ずすること)を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。 左図の場合は、「差込みプラグをコンセントから抜くこと」を示します。

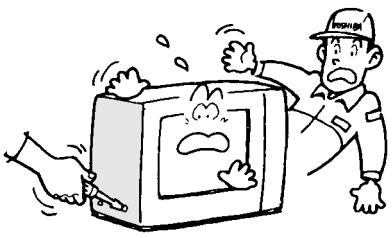
ご使用のまえに

⚠危険

分解・改造・修理(※)をしないこと

火災・感電・けがの原因になります。

※修理は、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご連絡ください。

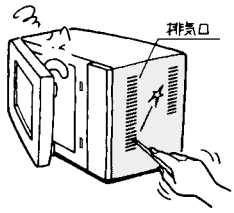


分解禁止

吸気口、排気口などにピンや針金などの金属物または異物、指を入れないこと

感電・けがの原因になります。

もし、異物などが中に入ったときは、使用を中止し、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご連絡ください。

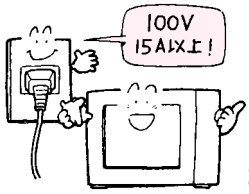


禁　止

⚠警告

電源は、交流100V（ボルト）で、定格15A（アンペア）以上のコンセントを単独で使用すること

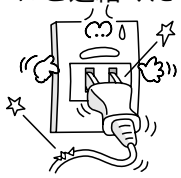
交流１００Ｖ以外で使ったり、コンセントを他の器具と同時に使ったり、延長コードを使うと火災・感電の原因になります。



コンセントを単独に使用

電源コードや差込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないこと

火災・感電の原因になります。
修理は、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご連絡ください。



禁　止

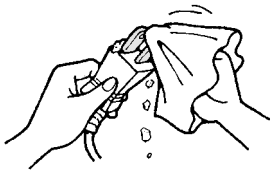
電源コードや差込みプラグを、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重い物をのせたり、挟み込んだりしないこと

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

禁　止

差込みプラグの刃・刃の取付け面に、付着したほこりはふき取ること

ほこりが付着すると火災の原因になります。

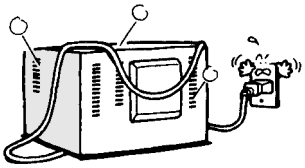


ほこりをとる

⚠注意

電源コードや差込みプラグは、排気口や温度の高いところに近づけないこと

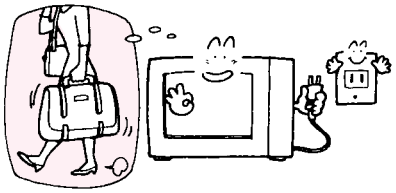
火災・感電の原因になります。



禁　止

長期間、使用しないときは、差込みプラグをコンセントから抜くこと

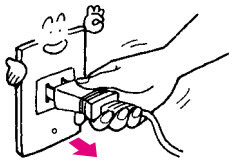
絶縁劣化により漏電火災の原因になる場合があります。



プラグをコンセントから抜く

差込みプラグをコンセントから引き抜くときは、差込みプラグを持って引き抜くこと

コードを持って引き抜くとコードが破損し、火災・感電の原因になります。



プラグを持って抜く

（つづく）

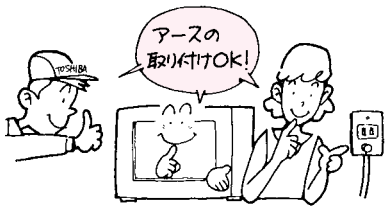
安全上のご注意（つづき）

据え付けるとき

⚠警告

アースを、確実に取り付けること

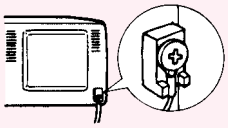
アースを、取り付けないと故障や漏電のときに感電する原因になります。
アースの取り付けは販売店にご相談ください。



アースを接続する

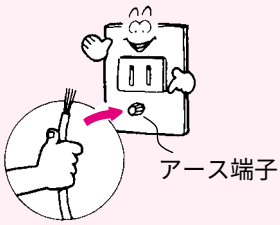
アース線の接続について

アース線は、本体裏側のアースねじに取り付けてあります。



アース端子付コンセントを使う場合

①アース線がアースねじにしっかり接続していることを確認する。
②アース線先端の皮をむき、芯線部をコンセントのアース端子に確実につなぐ。



アース端子付きコンセントがない場合

アース棒（別売り）によるアースを行ってください。
※アース棒（部品コード32582118）は別売りです。お買い上げの販売店に依頼しお求めのうえアース工事（電気工事士資格者によるD種接地工事）をしてください。

次の所には接続できません。

- 水道管…硬質のビニール管を使用しているものが多く、アースができません。
- ガス管…爆発・引火の恐れがあります。
- 電話線のアースや避雷針…落雷のとき感電の恐れがあります。

次のような場所に据え付ける場合は、必ずアース工事（電気工事士資格者によるD種接地工事）を依頼してください。

- 土間や洗い場の床などの水気のある所
- 地下室など湿気のある所
- 洗い場所の近くなどの水気のある所
- その他水気や湿気のある所

漏電しゃ断器について

- **水気の多い所に据え付ける場合は、アースのほか、さらに漏電しゃ断器を設置することが義務づけられています。くわしくは、お買い上げの販売店か、電気工事店にご相談ください。**

⚠警告

燃えやすいもの、熱に弱いものを本体に近づけないこと

焦げや、火災の原因になります。
たたみ・じゅうたん・テーブルクロスなどの上に置いたり、カーテンなどを近づけないでください。

禁　止

⚠注意

壁との間をあけて置くこと

過熱し火災の原因になります。
右・左・上・後ろのいずれか１面を開放して設置してください。

壁との間をあける

水のかかるところや火気の近くでは使用しないこと

火災・感電の原因になります。

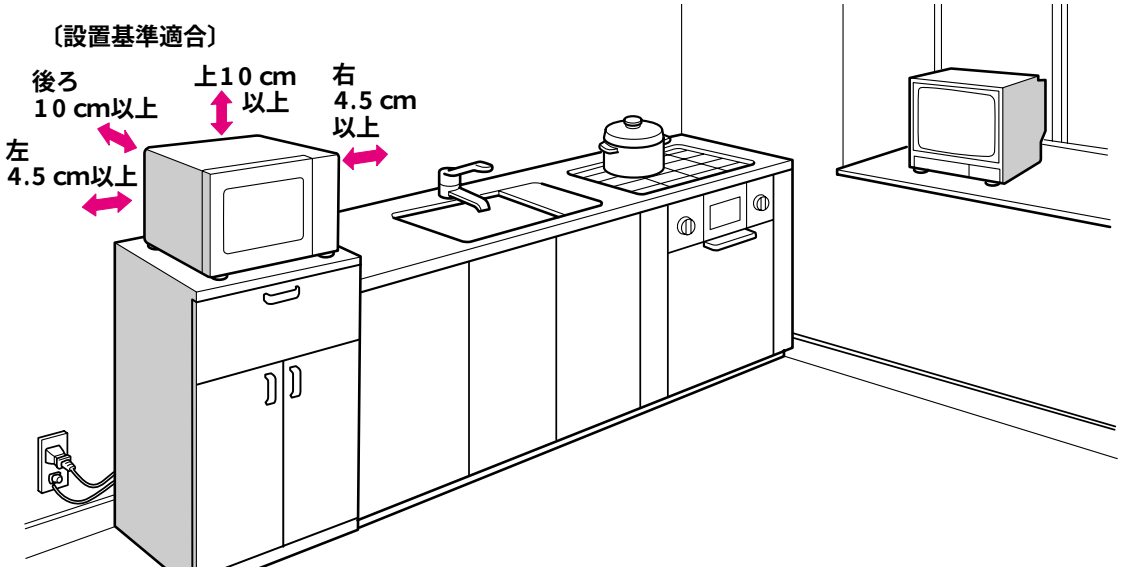
禁　止

不安定な場所に置かないこと

落ちたり、倒れたりして、けがをする原因になります。もし地震などで転倒・落下した場合は、そのまま使用せずお買い上げの販売店に点検を依頼してください。本体の落下・転倒を防ぐために転倒防止金具（1）が別売りされています。販売店にご相談ください。
（部品コード
32582136）

禁　止

〔設置基準適合〕



お願い

テレビ・ラジオから3m以上離す

雑音や、映像の乱れを防止するために受信感度の弱い場所はさらに雑音が小さくなるまで離してください。

熱や、蒸気から離す

保温釜・ポットなどの蒸気が、本体や操作部にかからないようにしてください。

本体の移動の際は気をつけて

電子レンジは構造上、操作部側が重くなっています。移動の際は、すべったり、落として手や足にけがをする恐れがありますので本体の据え付け・移動の際は気をつけてください。

（つづく）

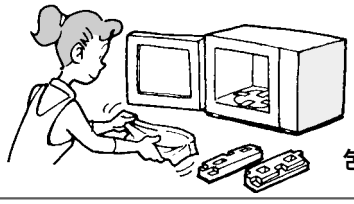
安全上のご注意（つづき）

据え付けるとき（つづき）

⚠警告

使用前に、包装材はすべて取り除くこと

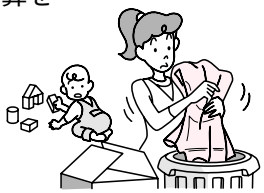
取り除かないと運転中に発火し、火災・やけどの原因になります。



包装材を取り除く

包装用ポリ袋は、幼児の手の届かない所に保管または廃棄すること

頭からかぶるなどすると、口や鼻をふさぎ窒息する原因になります。

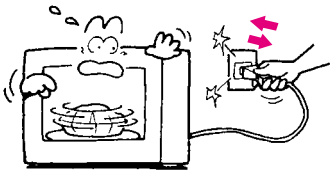


使用するとき

⚠警告

調理中に、差込みプラグを抜き差ししないこと

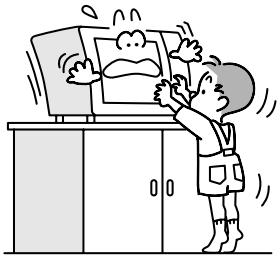
調理中は、十数アンペアの大電流が流れていますので差込みプラグを抜き差しすると、火花が発生し、火災・感電の原因になります。



禁　止

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないこと

感電・けが・やけどの原因になります。

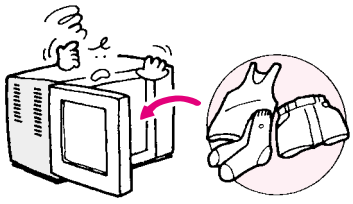


禁　止

⚠注意

衣類・ふきん類の乾燥、食品の乾燥など、調理以外の目的には使用しないこと

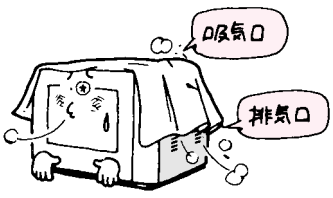
過熱・異常動作して火災の原因になります。



禁　止

排気口や、吸気口をふさがないこと

内部の温度があがり、火災の原因になります。

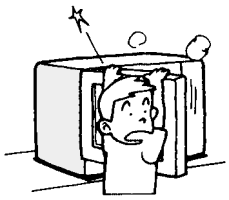


禁　止

⚠注意

とびらや、庫内に無理な力や衝撃を加えないこと

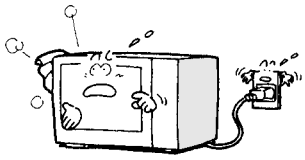
変形したところから電波がもれ、人体に障害をあたえる恐れがあります。また、とびらにぶらさがると、本体が倒れて、けがをする原因になります。



禁　止

とびらに、ものをはさんだまま使用しないこと

電波がもれ、人体に障害をあたえる恐れがあります。また、はさんだものが発火すると、火災の原因になります。



禁　止

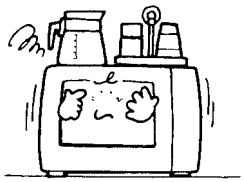
回転網では、肉汁・油の出る食品、しょう油などのたれる食品、食品カスの出る食品を調理しないこと
また、バター・チーズは庫内に落とさないで調理すること

汚れで故障する原因になります。

禁　止

本体の上に、ものを置いたり、布などをかぶせたりしないこと

置いたものが過熱し、変形・焦げの原因になります。また、発火し火災の原因になります。



禁　止

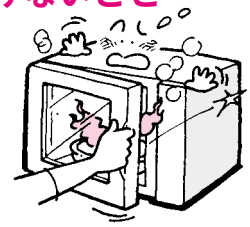
庫内・上ヒーター・丸皿（ガラスセラミックス製）・とびらのガラスに物をぶつけたり、衝撃を加えないこと

破損したり、落下したりして、けがの原因になります。
容器や、茶わんの出し入れのときは、丸皿のふちに当たらないようにしてください。
とびらのガラスがキズつくと、使用中割れることがあります。

禁　止

もし、庫内で食品が燃えたときは、とびらを開けないこと

とびらを開けると勢いよく燃え、火災の原因になります。



禁　止

- **食品が燃えたときは次の手順で処置してください**
  - ①とびらを閉めたまま「とりけし」キーを押し、運転を停止してください。
  - ②差込みプラグをコンセントから抜いてください。
  - ③本体から燃えやすいものを遠ざけ、鎮火するのを待ってください。
  - ④鎮火しないときは、水か消火器で消火してください。
- そのまま使用せずに販売店に点検を依頼してください。

（つづく）

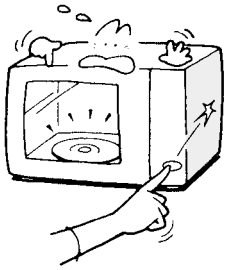
安全上のご注意（つづき）

電子レンジ加熱のとき

⚠注意

庫内が、カラのまま調理しないこと

- 本体や庫内、庫内のヒーターが異常に加熱され、高温になり、やけどの原因になります。
- また、長時間加熱後や、少量の食品加熱後も庫内が熱くなり、やけどの原因になりますので終了直後は庫内に触れないでください。

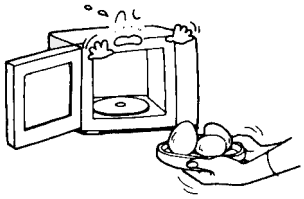


禁　止

卵は、そのまま加熱しないこと

電子レンジで卵を加熱すると、内部も、同時に急激に加熱され膨張します。殻や、卵黄膜によって密閉状態となっているため一気に破裂して、やけどをする原因になります。また、取り出した後に突然破裂することもあります。

- 卵はよく割りほぐしてから加熱してください。
- ゆで卵は作らない、あたためもしないでください。



禁　止

飲み物（コーヒー、牛乳、水など）は、加熱する前にスプーンなどで、よくかきまぜること

ふきこぼれたり、取り出すときの振動で、突然沸騰し、飛び散ってやけどの原因になります。（加熱した後は、少し時間をおいて取り出してください。）

加熱前によくかきまぜる

生クリームなど粘りや油脂分の多い液体は加熱しないこと

取り出すときなどに突然沸騰し、飛び散ってやけどの原因になります。

禁　止

ラップをはずすときは、高温の食品や容器に直接手を触れないこと

高温になっており、やけどの原因になります。

禁　止

缶詰、びん詰、レトルト食品、真空パック入り食品は移し変えること

また、鮮度保持剤（脱酸素剤）は取り除いてから加熱すること。発火・破裂し、けが・やけどの原因になります。

食品を移し変える

加熱しすぎないこと

少量の食品（ポップコーン、ミックスベジタブルなど）、乾物などは燃えたり、丸皿（ガラスセラミックス製）やガラス容器が熱くなり割れたり、溶ける原因になります。

禁　止

密封性の高い容器のふたやせんをはずし、皮や殻のある食品は、切れ目や割れ目を入れること

破裂して、けが・やけどの原因になります。

ふたをとる
殻に切れ目を入れる

アルミホイル、金属容器、金串は使わないこと

火花が発生し、とびらのガラス割れなどの原因になります。

禁　止

ヒーター加熱（オーブン・グリル・トースター）のとき

⚠注意

ヒーター加熱使用中や終了後「皿高温」が表示中は、庫内・庫内のヒーター・とびら・キャビネット・その周辺に触れないこと

高温のため、やけどをする原因になります。
食品の出し入れや、付属品の取扱いには、市販の厚手のミトンをご使用ください。

接触禁止

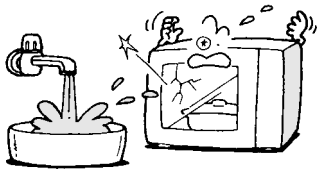
ヒーター加熱後「皿高温」が表示中に、庫外に取り出した丸皿には直接手を触れないこと

高温になっており、やけどをする原因になります。
食品を移し終えた高温の丸皿は、すぐ庫内にもどしてください。
お子様が触れたりして、やけどをする原因になります。

接触禁止

調理中、調理後、とびらやヒーターに水をかけないこと

割れる恐れがあり、割れた破片で、けがをする原因になります。
加熱された丸皿や、食器を急に冷却しないでください。変形したり、割れたりする原因になります。
また、加熱された丸皿に急に水をかけないでください。
発生する蒸気や、飛沫でやけどの原因になります。



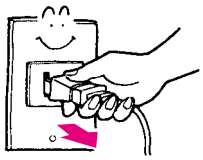
禁　止

お手入れのとき

⚠警告

お手入れのときは、差込みプラグをコンセントから抜くこと

感電の原因になります。
手がぬれているときは、よくふいてから差込みプラグを抜き差ししてください。

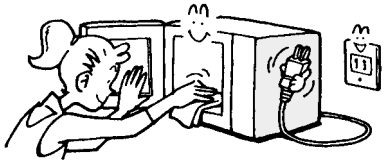


プラグを抜く

⚠注意

本体の掃除は、差込みプラグを抜き本体が冷めてから行うこと

感電や、やけどをする恐れがあります。



プラグを抜きさめてから

食品や、肉汁などで汚れたままにしないこと

バターやチーズ等、油の多い食品が庫内に付着したまま使用しますと、発煙や発火の原因になります。

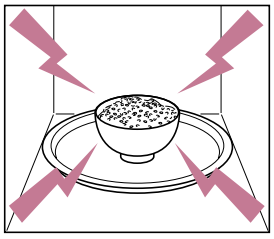
- 付着した場合は、本体が冷めてから必ずふきとってください。

禁　止

加熱のしくみ

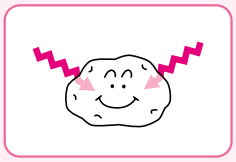
電子レンジ加熱

電波で、食品を内と外から同時に加熱します。

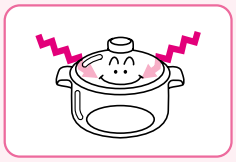


電波の性質

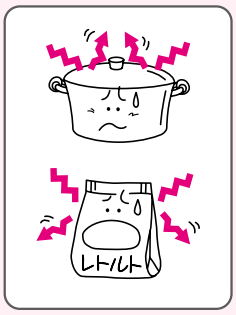
●電波が食品に当たると食品の水分に吸収され、水の分子にまさつ運動が起こります。その結果、熱が発生し、食品は内部と外側が同時に加熱されます。



●陶器や磁器などは電波を通します。

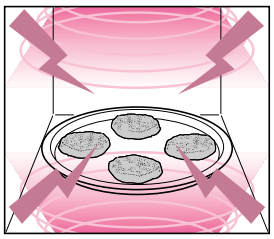


●金属製の容器や、アルミのレトルトパックなどは電波を反射するので、加熱できません。



電子レンジ＆ヒーター加熱

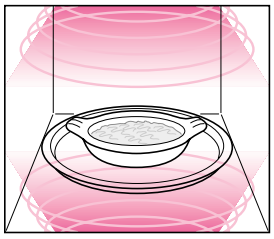
電波と、ヒーターで食品を加熱します。



ヒーター加熱

オーブン

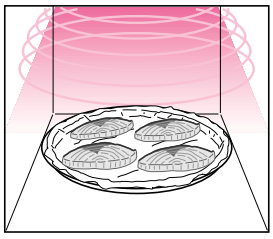
上・下ヒーターを、利用した庫内全体の熱で食品を焼き上げます。



グ リ ル

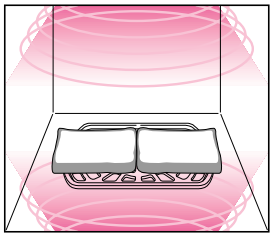
上ヒーターの強い熱を直接使って、食品の表面にこげめをつけます。

●魚などを、焼くときに使います。



トースター

上･下ヒーターの熱を直接使って、食品の表面にこげめをつけます。



調理のコツ

電子レンジ調理のコツ

● 形や、大きさ・種類はそろえて

均一に仕上げるために、大きさはそろえます。

● ラップはふんわりと

ラップは熱に当たると縮む性質を持っています。ピンと張りすぎると真ん中から破れたり、急激にへこんだりする場合があります。ふんわりと余裕をもってかけます。

● くり越し加熱を上手に使って

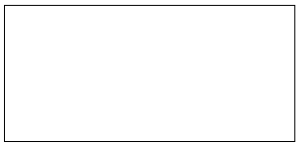
レンジ調理では、加熱終了後食品内部にこもった熱が、ほかの調理器具（ガスレンジなど）の場合よりも多く、加熱終了後もこの熱で、加熱されます。これがくり越し加熱です。くり越し加熱の間は、食品が乾きやすくなるので、ラップをしたままでおきます。

● 加熱しすぎに気をつけて

レンジ加熱では、食品の水分がとび、乾燥したり、かたくなることがあります。少なめの時間設定で、様子を見ながら加熱します。

● 調理時間は、分量にほぼ比例

分量が倍になると、加熱時間も倍近くになります。



1杯（150g×1）
…約1分

2杯（150g×2）
…約2分

オーブン・グリル・トースター調理のコツ

● とびらの開閉はすみやかに

とびらを開けると加熱が止まり、庫内の温度が下がり、仕上がり状態にも影響します。とびらの開閉はすみやかに。

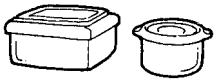
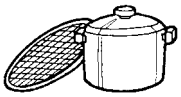
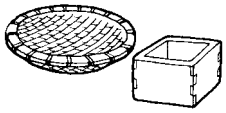
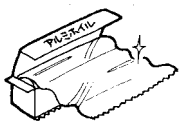
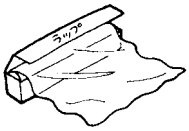
● つづけて加熱する場合

つづけて加熱する場合や庫内の温度が高い場合は、時間を短めに設定し、様子をみながら加熱してください。

● アルミホイルを上手に使って

均一でない形のものを焼く場合など、一部分だけ濃く焼色がつくようなら、途中でその部分をアルミホイルでおおい、熱のあたりを調節します。ケーキなどの場合も表面に焼色がついてきたら、アルミホイルで調節してください。また、トースター使用の場合、油が出たりするメニューは、回転網の上にアルミホイルを敷いてお使いください。

使える容器・使えない容器

容器の種類	電子レンジ加熱	電子レンジ ＆ ヒーター加熱	
耐熱ガラス容器	**使えます** ただし、加熱後急冷すると、割れることがあります。		
耐熱性のある陶器、磁器土鍋、グラタン皿	**使えます**		
日常使っている陶磁器	**使えます** ただし、金粉、銀粉、金・銀箔使用の容器は使わないでください。火花が飛ぶことがあります。	**使えません** 禁　止	
耐熱性のあるプラスチック容器(ポリプロピレン容器など) 	**使えます** 耐熱温度が140℃以上のものは使えます。 ●油分の多い食品など、高温になるものには使えません。また、ふたには熱に弱いもの、密封性の高いものがありますので、はずしてお使いください。	**使えません** 禁　止	
アルミ・ホーローなどの金属容器、金網、金串 	**使えません** 禁　止 特に金網、金串は火花が飛ぶことがあります。		**使えま**
木、竹、紙製品 	**使えません** 禁　止 針金等金属物を使っているものは、焦げたり、燃えたり、スパークすることがあります。		**使えま** 禁　止
アルミホイル 	**使えません** 禁　止 容器のふたや、調理品に敷いたり巻いたりするときは、庫内壁面や、とびら内側のガラスに触れないようにしてください。		**使えま**
ラップ 	**使えます** 耐熱温度が140℃以上のものは使えます。 ●油分の多い料理など、食品が高温になるものには使えません。また、ポリエチレン製のラップは、溶けて燃えることがありますので使えません。	**使えません** 禁　止 溶けるため使えません。	

●耐熱温度は容器に表示されている家庭用品品質表示法の表示をご覧ください。

ヒーター加熱

オーブン・グリル・トースター

ることがあります。

す

取手がプラスチックのものは使えません。
金箔使用の食器・銀製・アルミ製の食器ははがれや変色するがあります。

せん

こげたり燃えたりします。
ただし、ケーキ等に使う硫酸紙や耐熱性加工を施した紙は使えます。

す

の加減をしたいとき、部分的に使います。

自動調理メニューの加熱

電子レンジ加熱

- あたため
- 牛乳
- たっぷり野菜（煮物）
- 生解凍
- ラクラク酒蒸し
- たっぷり野菜（サラダ）

電子レンジ＆ヒーター加熱

- カラッとグルメ
- ふっくらパン

ヒーター加熱

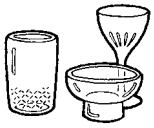
- トースト
- クッキー
- ピザトースト
- スポンジケーキ
- グラタン

下記の容器はどの加熱にも使用できません

禁　止

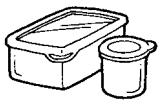
ふつうのガラス容器

耐熱性がないので割れます。
特にカットグラス、強化ガラスなど、ガラスの厚みの変化が大きなもの、ひずみのあるものは使えません。



一般プラスチック容器

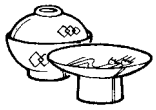
- ポリエチレン
- スチロール
- フェノール
- メラミン
- ユリアなどの樹脂



耐熱温度が、140℃より低いものは、発熱したり破損することがあります。

漆　器

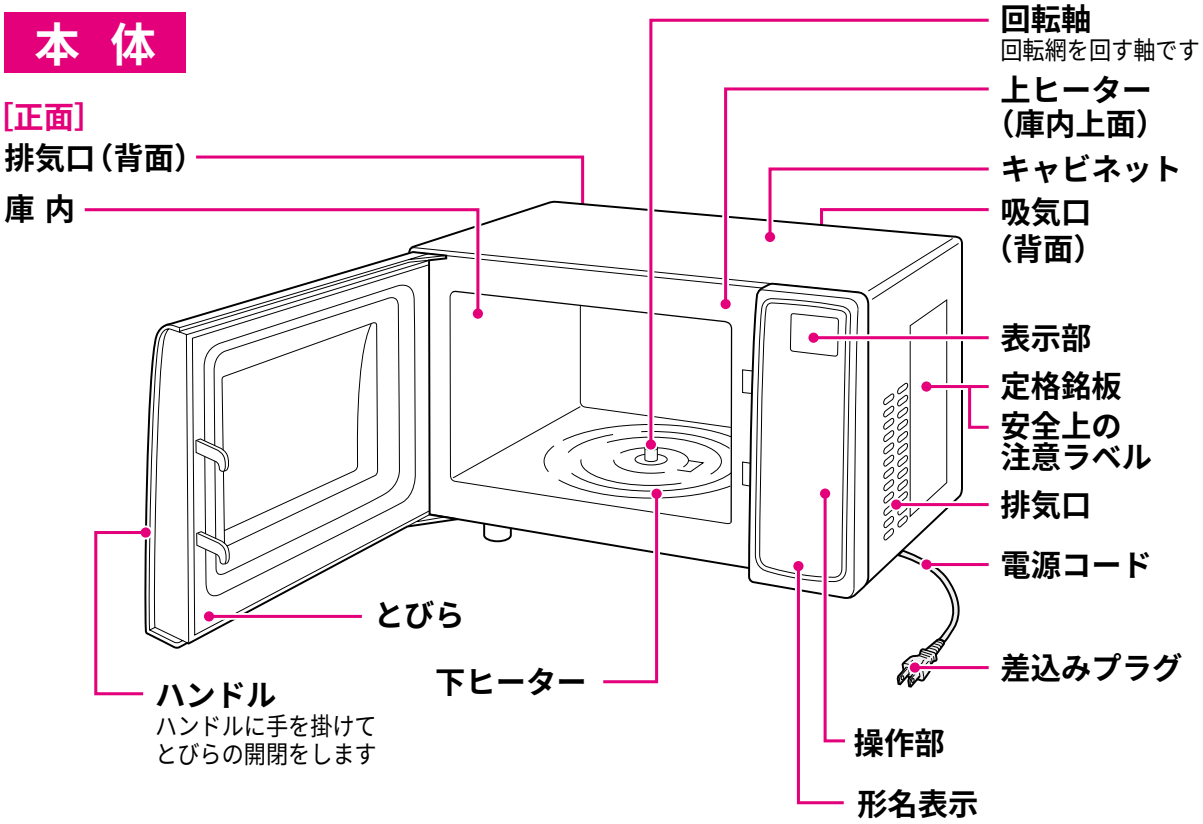
耐熱性がないので、ぬりがはがれたり、ひび割れを起こすことがあります。



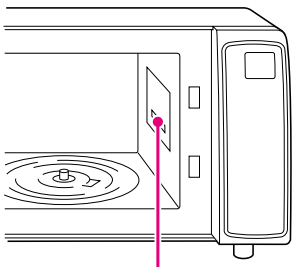
各部のなまえとはたらき

本　体

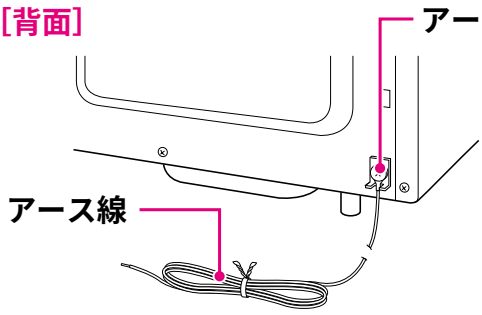
[正面]



[庫内側面]

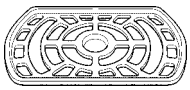


[背面]



付属品

付属品は正しくお使いください

回転網1枚	丸皿1枚 （ガラスセラミックス製）
	

操作部

表示部

調理時間、調理温度、予熱状態、調理内容、仕上がり調節の強め、弱め、皿高温などの文字を表示します。

あたためキー

使用することの多い「レンジ強」の1分～5分までを簡単に設定できます。 20ページ

自動調理操作

調理を自動的に行います。時間や温度設定の必要がありません。キーを押すことにより、メニュー番号（かんたんオートキーの場合とびら前面に表示）を選択できます。

- メニュー番号設定後スタートキーを押します。

22～32ページ

手動調理操作

調理に応じて時間や温度を設定して使います。 33～37ページ

とりけしキー

キーを押し間違えたときや、途中で調理を止めるときに押します。

温度・仕上がり調節キー

- 手動オーブン調理の温度調節に使います。
- 自動調理の仕上がり状態の調節に使います。
  ∧キーを押すと〔強め〕に、∨キーを押すと〔弱め〕になります。
  強めは調理時間が長くなり、弱めは短くなります。

時間・重さ合わせキー

手動調理時間の設定に使います。
10分…押すごとに10分ずつ進みます。
1分…押すごとに1分ずつ進みます。
10秒…押すごとに10秒ずつ進みます。

生解凍の重さの設定に使います。
100g…押すごとに100gずつ増えます。
10g…押すごとに10gずつ増えます。

最大調理時間

- レンジ強・トースター……20分
- グリル……40分
- レンジ弱・オーブン……90分

スタートキー

押すと調理を開始します。
調理途中にとびらを開けたときは、もう1度押します。

とびらメニュー表示

かんたんオート

11 クッキー	13 ピザトースト	15 たっぷり野菜（煮物）
12 グラタン	14 ラクラク酒蒸し	16 たっぷり野菜（サラダ）

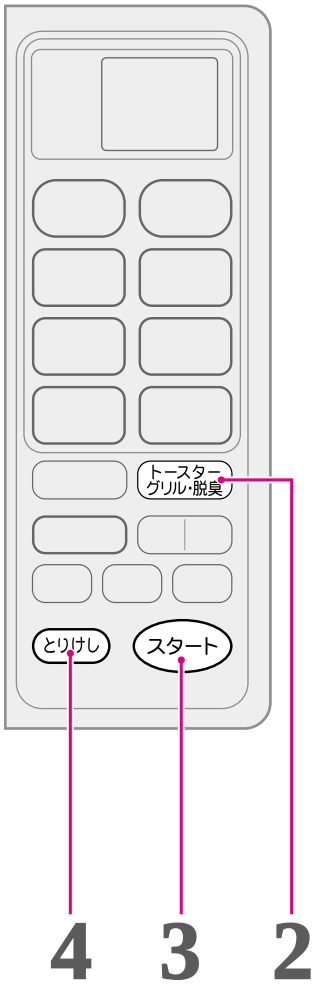
点字について 一部の操作キーには点字表示が入っています。「スタート」「とりけし」はキーの下部に、その他はキーの上に表示しています。

あたため（アタ）	生解凍（カイ）	牛乳（ギュ）	トースト（トース）	カラッとグルメ（カラ）	スタート（スタ）
スポンジケーキ（ケー）	かんたんオート（カン）	レンジ強弱（キョジャ）	トースターグリル・脱臭（トグ）	オーブン(発酵)（オー）	ふっくらパン（フック）
					とりけし（トリ）

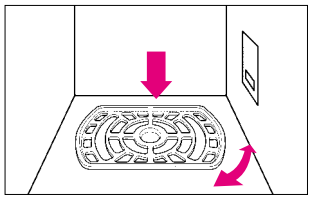
庫内のカラ焼き・脱臭のしかた

ご購入後初めてお使いになるときは、庫内の油を焼き切るため、庫内をカラ焼きしてください。
煙や臭いが出ることがありますので、必ず窓を開けるか、換気扇を回してください。
庫内の臭いが気になるときは、庫内の汚れをふき取った後でカラ焼きしてください。

使用キー

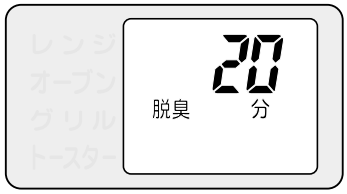


1 庫内に、回転網だけをセットする



- 回転網を庫内底部の回転軸へ差し込んで軽く左右へ回してセットします。

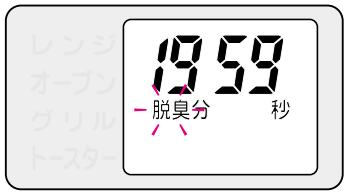
2 トースター・グリル・脱臭キーを3回押し、脱臭を選ぶ



▶脱臭を表示。

- 押すごとに、トースター→グリル→脱臭と変わります。
- くり返してカラ焼き・脱臭をしないでください。
  くり返してカラ焼き・脱臭すると、部品が変形する恐れがあります。

3 スタートキーを押す



カラ焼き・脱臭終了

▶ピーッピーッピーッとブザーが3回鳴る。

- 終了後、表示部に「皿高温」を表示します。(55ページ参照)

4 とりけしキーを押し、とびらを開ける

- 「とりけし」キーを押すか、とびらを開けないと、取り出し忘れお知らせ機能がはたらいて1分ごとに5分までピーッピーッピーッと鳴ります。(19ページ参照)

知っておいていただきたいこと

ブザー音について

このオーブングリルレンジは、つぎの操作・状態のとき、ブザー音でお知らせします。

- キーを押したとき
- 調理が終了したとき
- オーブン調理で予熱が終了したとき
- 異常表示したとき
- **取り出し忘れお知らせ機能がはたらいたとき**

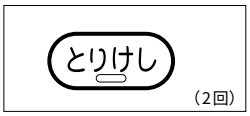
調理終了後、食品の取り出し忘れをお知らせするために、1分おきに5分までブザーがピーッピーッピーッと鳴ります。「とりけし」キーを押すか、とびらを開けると鳴らなくなります。

ブザー音を消すとき

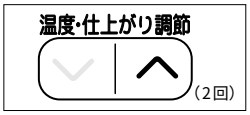
ブザー音が必要ない場合、あらかじめつぎの操作をしておくと、ブザー音を消すことができます。

取り出し忘れお知らせのブザー音だけを消すとき

1 「0」表示中に**とりけし**キーを2回押す

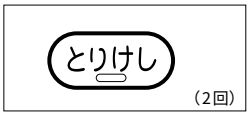


2 続いて**温度・仕上がり調節** ∧ キーを2回押す

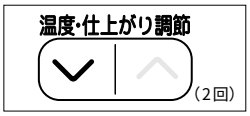


全てのブザー音を消すとき

1 「0」表示中に**とりけし**キーを2回押す



2 続いて**温度・仕上がり調節** ∨ キーを2回押す



ブザー音が出るように戻すとき

ブザーの音を消した操作と同じ操作を行うことにより、ブザー音が出るようになります。

お知らせ
停電の後や、差込みプラグをコンセントから抜いた後は、ブザー音が出る状態になります。

温度・仕上がり調節キーについて

自動調理の仕上がり調節キーとして使います

自動調理では、仕上がり調節キーをお使いになるとお好みにより、でき上がり状態が調整できます。

スタートキーを押す前に押します

- ∧ キーを押すと〔強め〕に ∨ キーを押すと〔弱め〕になります。強め1、2と、弱め1、2があります。
- 1杯の量の多いときは〔強め〕、少ないときは〔弱め〕で調節してください。
- トースト、牛乳、のみ前回の仕上がり調節を記憶する機能がついています。
  例えば〔強め1〕で設定すると、次回から〔強め1〕が自動設定されます。
  ただし差込みプラグを抜くと記憶が取り消されます。
- 記憶している仕上がり調節を設定し直すときに押します。
  例えば〔強め1〕設定を〔弱め1〕に変えるときは ∨ キーを2回押します。

手動オーブンの温度調節キーとして使います

- 調理前に調理温度の設定、調理中はオーブンキーと組み合わせて、調理温度の変更ができます。
- 押すごとに10℃ずつ変わります。
  温度を上げるときは ∧ キーを、下げるときは ∨ キーを押します。

調理中の時間の増減に使います

- 各調理の操作のしかたを参照してください。

調理のときのお願い

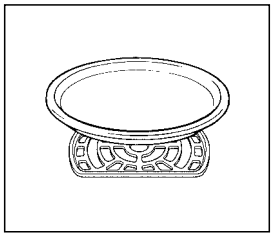
電子レンジでミックスベジタブルの少量での解凍加熱はしないでください
火花の発生や、故障の原因になります。

加熱しすぎないこと
加熱しすぎると、発煙や発火の原因になります。

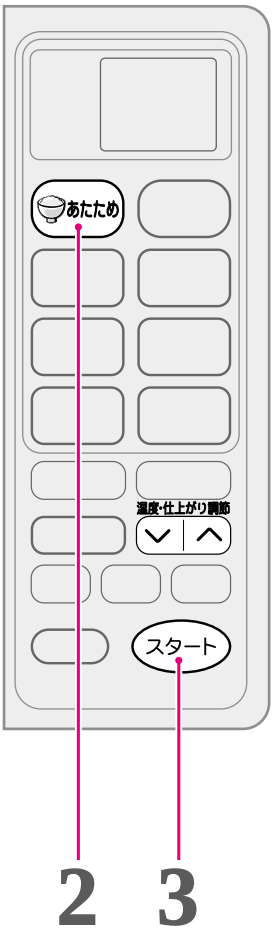
あたため（ごはん・おかずをレンジであたためます）

使用することの多いレンジ強の1分～5分までを簡単に設定できます。

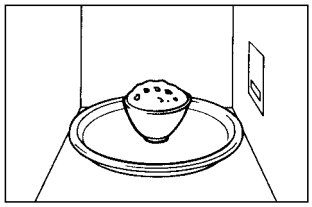
付属品



使用キー



1 食品を庫内に入れる



2 あたためキーを押し、時間を合わせる

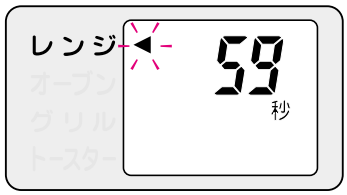
▶レンジ強を自動的に設定。

● キーを押す回数と加熱時間

キーを押した回数	1	2	3	4	5
加熱時間	1分	2分	3分	4分	5分

●「温度・仕上がり調節」の ∧ キーを押すと20秒増に、∨ キーを押すと20秒減になります。

3 スタートキーを押す



ピーッピーッピーッ

加熱終了

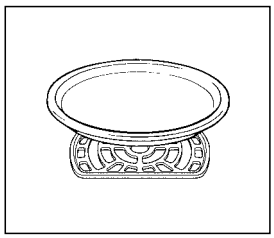
▶ブザーが3回鳴る。

お願い

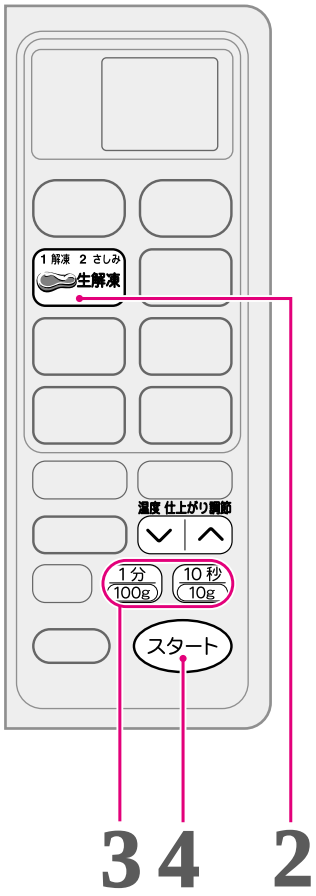
● オーブンなど、ヒーター加熱調理の後、表示部に「皿高温」が表示中は、庫内、丸皿などが熱くなっています。「皿高温」表示中は、熱に弱いプラスチック容器・ラップや発泡スチロール製のトレーなどは溶けたり変形する恐れがあるため、丸皿の上には置かないでください。（55ページ参照）

生解凍 （冷凍された肉や魚をレンジで解凍します）

付属品



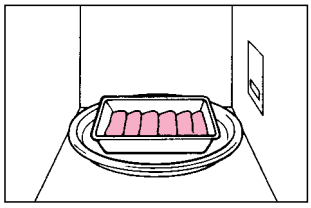
使用キー



食材全体をしっかり解凍する「解凍」と、半解凍の「さしみ」の2つのメニューがあります。
調理に合わせて使い分けてください。
まず、食品の重さを計ります。

1 食品を庫内に入れる

- 発泡トレイのままで解凍できます。
- ラップは、はずします。

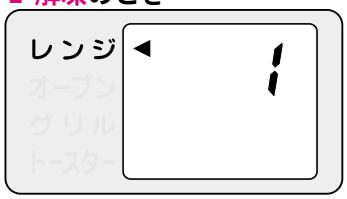


2 生解凍キーを押し、メニューを選ぶ

メニュー
- 1 解凍
- 2 さしみ

- 押すごとに、1解凍↔2さしみと変わります。
- お好みにより「温度・仕上がり調節」キーを使用するときはここで押します。

1 解凍のとき



2 さしみのとき

3 重さ合わせキーを押し、重さ（g）を合わせる

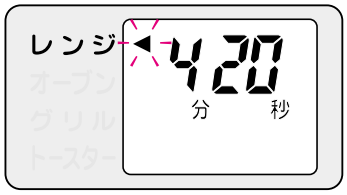
4 スタートキーを押す

▶残り時間を表示。

ピーッピーッピーッ

解凍終了

▶ブザーが3回鳴る。



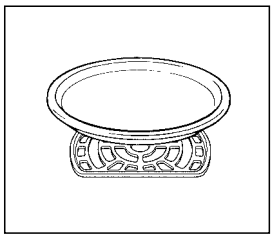
お願い

- オーブンなど、ヒーター加熱調理の後などで、庫内の温度が高いときに「生解凍」を設定し「スタート」キーを押すと、表示部に「C21」と「温度」が表示されます。
  とびらを開け庫内の温度を下げてから操作してください。庫内温度により、うまく解凍できないことがあります。（55ページ参照）

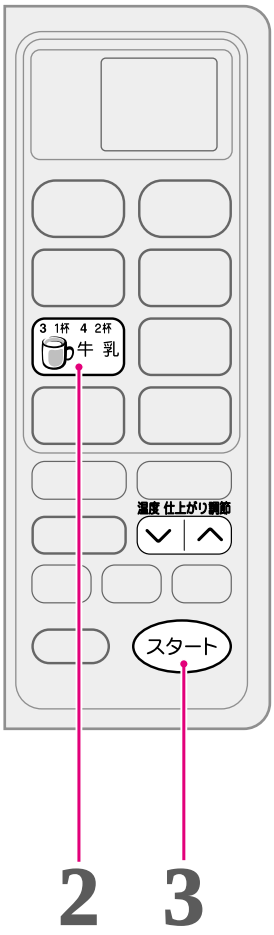
牛乳 （牛乳をレンジであたためます）

ラップをしないでお使いください。

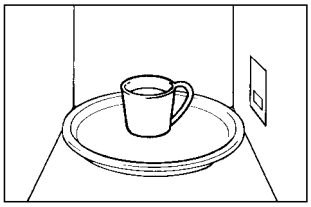
付属品



使用キー



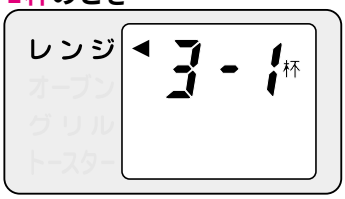
1 食品を庫内に入れる



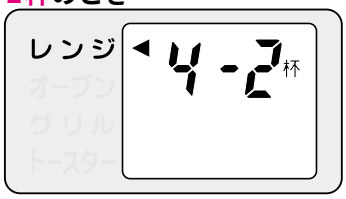
2 牛乳キーを押し、カップの数に合わせる

- 押すごとに、3-1杯 ↔ 4-2杯と変わります。
- お好みにより「温度・仕上がり調節」キーで加減してください。

1杯のとき

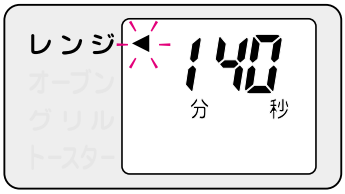


2杯のとき



3 スタートキーを押す

▶残り時間を表示。
- 残り時間は、設定した内容によって異なります。



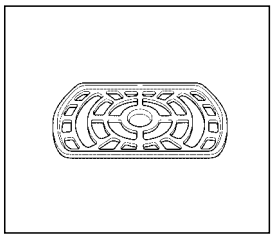
ピーッピーッピーッ

加熱終了

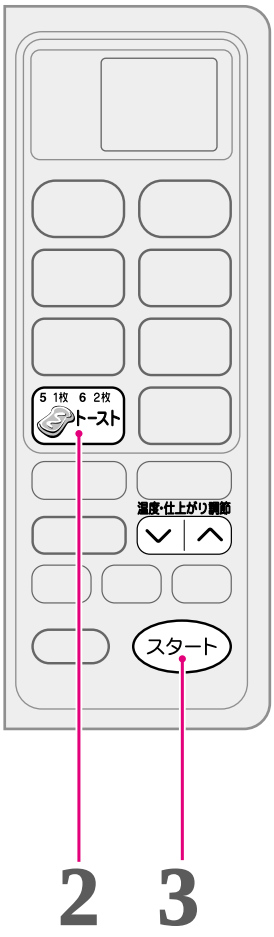
▶ブザーが3回鳴る。

トースト

付属品



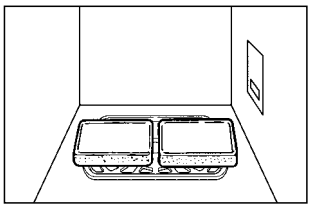
使用キー



1 食パンを庫内に入れる（回転網に直接のせます）

- 山型食パンは山型を互い違いに並べます。それでも庫内壁に当たるときは1枚で焼いてください。

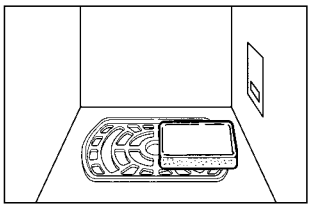
2枚のとき



1枚だけ焼くとき

- 回転網の中央を避け、片方に寄せて焼きます。

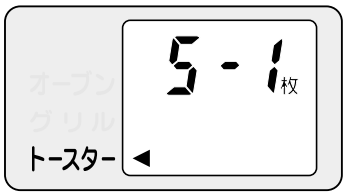
1枚のとき



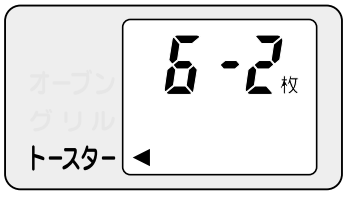
2 トーストキーを押し、食パンの枚数に合わせる

- 押すごとに、5-1枚↔6-2枚と変わります。
- お好みにより「温度・仕上がり調節」キーで加減してください。
  強め…焼色を濃いめにしたいとき
  弱め…焼色を薄めにしたいとき
- 前回の仕上がり調節を記憶する機能が付いています。
- 冷凍パンを焼くときは料理集45ページを参照してください。

1枚のとき

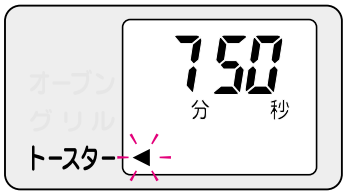


2枚のとき



3 スタートキーを押す

▶残り時間を表示。
- 残り時間は枚数、庫内の温度により異なります。



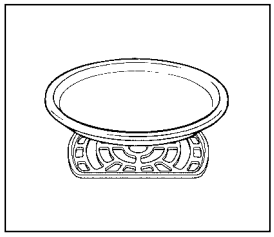
ピーッピーッピーッ

調理終了

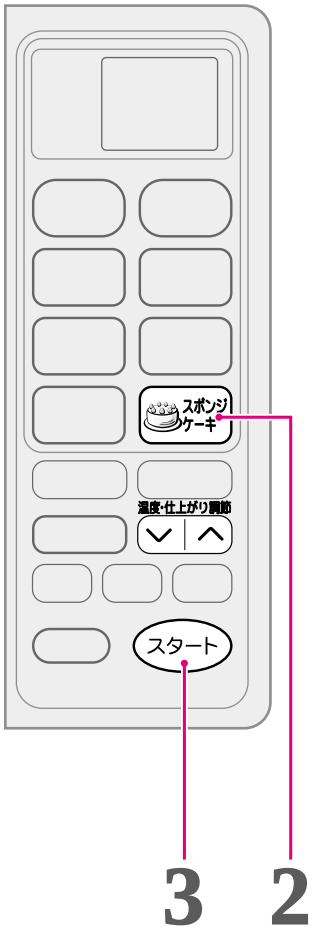
▶ブザーが3回鳴る。
- 終了後、表示部に「皿高温」が出ます。
- トースト終了後、パンをすぐ取り出してください。終了後、しばらく庫内に放置すると焼きすぎとなる場合があります。

スポンジケーキ

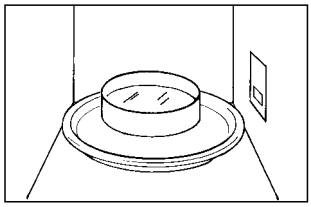
付属品



使用キー

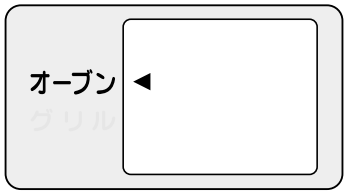


1 食品を庫内に入れる



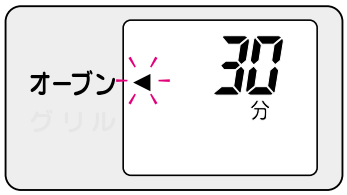
2 スポンジケーキキーを押す。

- お好みにより「温度・仕上がり調節」キーで加減してください。



3 スタートキーを押す

▶ 途中で残り時間を表示。
- 残り時間は、食品の量によって異なります。



ピーッピーッピーッ

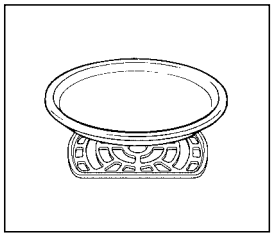
調理終了

▶ ブザーが3回鳴る
- 終了後、表示部に「皿高温」が出ます。

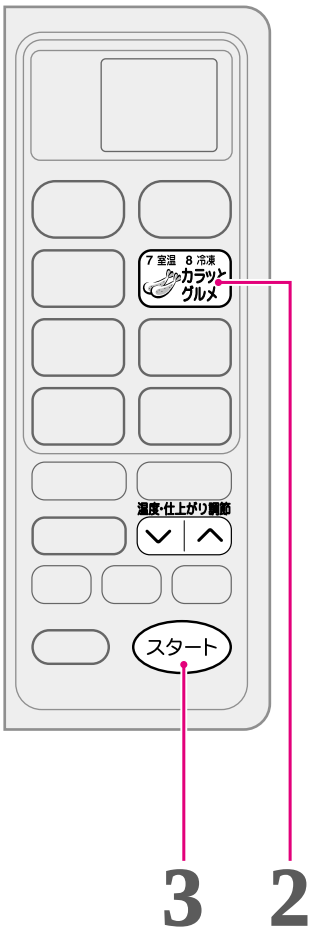
カラッとグルメ（揚げ物、焼き物をレンジとトースターであたためます）

揚げ物・焼き物、市販の調理済み冷凍食品をあたためるときに使います。
食品の保存温度により「室温」「冷凍」を使い分けます。

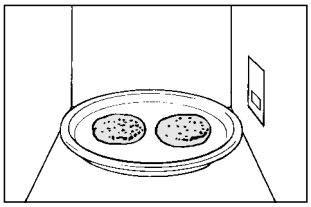
付属品



使用キー



1 食品を庫内に入れる

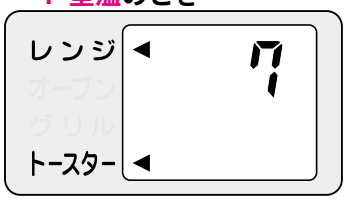


2 カラッとグルメキーを押し、メニューを選ぶ

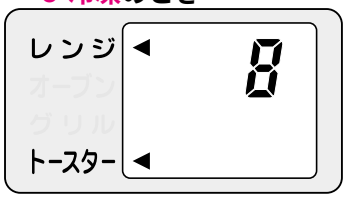
メニュー［7 室温 / 8 冷凍］

- 押すごとに7室温↔8冷凍と変わります。
- お好みにより「温度・仕上がり調節」キーで加減してください。

7 室温のとき



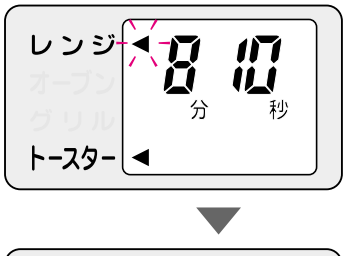
8 冷凍のとき

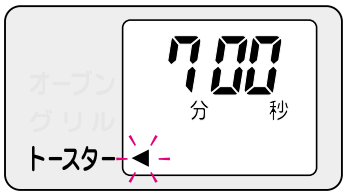


3 スタートキーを押す

▶残り時間を表示。

- 残り時間は、設定した内容によって異なります。
- トースター点滅中は調理時間を変更することができます。「温度・仕上がり調節」キーで1分単位で増減します。





ピーッピーッピーッ

加熱終了

▶ブザーが3回鳴る

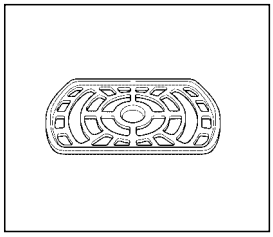
- 終了後、表示部に「皿高温」が出ます。（55ページ参照）

お願い

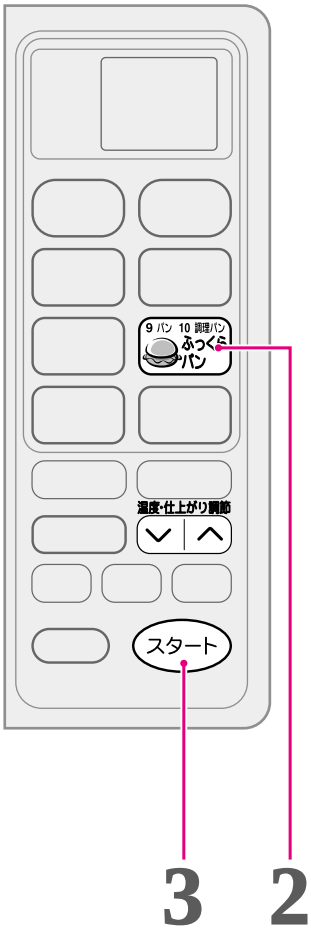
- アルミホイルやアルミ容器を使った食品は、「ふっくらパン」・「カラッとグルメ」メニューで加熱しないでください。
  火花の発生（スパーク）の原因になります。

ふっくらパン（パンをレンジとトースターであたためます）

付属品



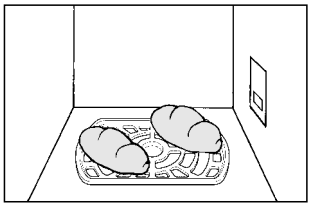
使用キー



バターロールなどは「パン」、惣菜パンや、菓子パンは「調理パン」コースで加熱します。

1 パンを庫内に入れる

- ラップやビニール・紙などの包装は、取りはずします。

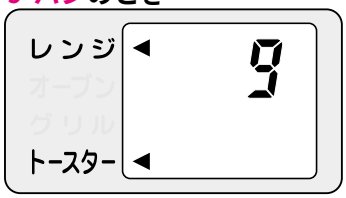


2 ふっくらパンキーを押し、メニューを選ぶ

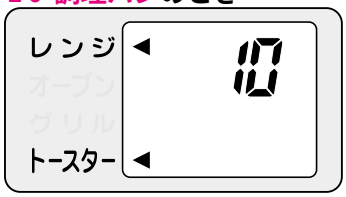
メニュー［ 9 パン / 10 調理パン ］

- 押すごとに9パン↔10調理パンと変わります。
- お好みにより「温度・仕上がり調節」キーで加減してください。

9 パンのとき



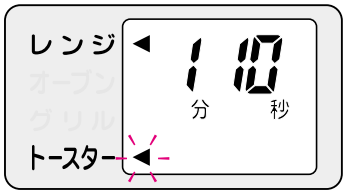
10 調理パンのとき

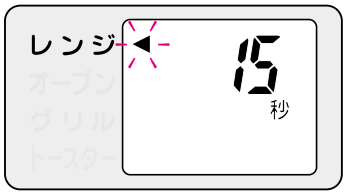


3 スタートキーを押す

▶ 残り時間を表示。

- 残り時間は、設定した内容によって異なります。
- トースター点滅中は調理時間を変更することができます。「温度・仕上がり調節」キーで1分単位で増減します。





ピーッピーッピーッ

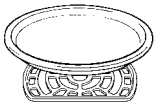
加熱終了

▶ ブザーが3回鳴る。

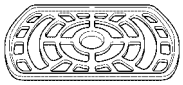
かんたんオート

付属品

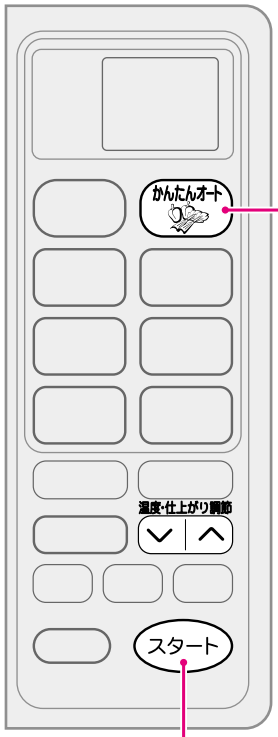
11 クッキー
12 グラタン
14 ラクラク酒蒸し
15 たっぷり野菜(煮物)
16 たっぷり野菜(サラダ)



13 ピザトースト



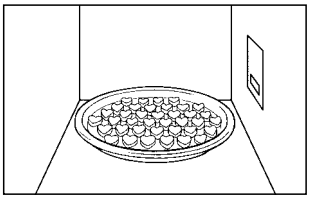
使用キー



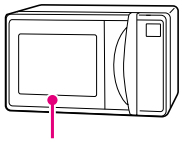
- かんたんオートは11～16まであります。
- 操作手順は、下準備をのぞき同じです。
- 下準備は、料理集を参照してください。

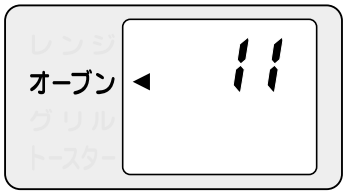
1 食品を庫内に入れる

- メニューにより付属品が異なります。左の表に従って使い分けてください。



2 かんたんオートキーを押し、メニュー番号を合わせる

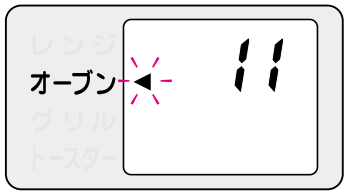




11 クッキー　13 ピザトースト　15 たっぷり野菜(煮物)
12 グラタン　14 ラクラク酒蒸し　16 たっぷり野菜(サラダ)

- 押すごとにメニュー番号が11クッキー～16たっぷり野菜(サラダ)と変わります。
- お好みや食品の分量により「温度・仕上がり調節」キーで加減してください。

3 スタートキーを押す



▶途中で残り時間を表示。
- 残り時間は、食品の種類・量により異なります。
- メニュー番号11～13では「スタート」キーを押し、残り時間が表示した後、「温度・仕上がり調節」キーで調理時間を1分単位で増減できます。

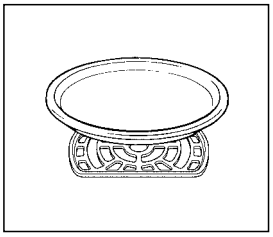
ピーッピーッピーッ

調理終了

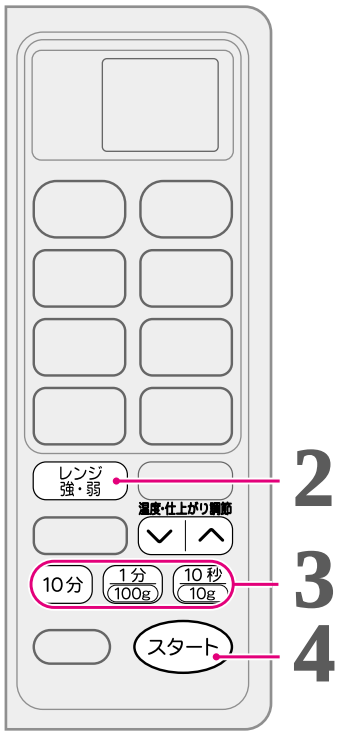
▶ブザーが3回鳴る
- 終了後、表示部に「皿高温」が出る場合があります。
- さらに加熱するときは手動調理で様子を見ながら行ってください。

電子レンジ（強・弱）

付属品



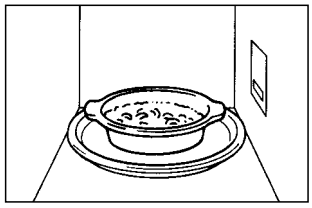
使用キー



例：レンジ強（500W）で調理するとき

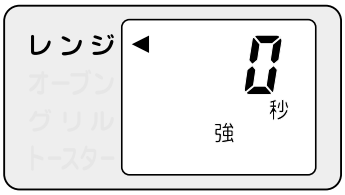
1 食品を庫内に入れる

● 食品は丸皿の中央におきます。



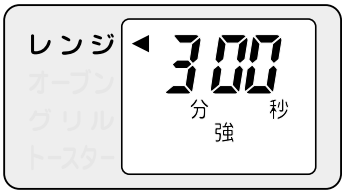
2 レンジ強・弱キーを押す

● 押すごとに
レンジ強↔レンジ弱と変わります。
（500W）（160W相当）



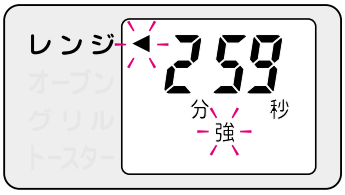
3 時間合わせキーを押し、調理時間を合わせる

● 3分の場合、1分キーを3回押します。



4 スタートキーを押す

● 途中で調理時間を変えるときは、「温度・仕上がり調節」キーを押し、1分単位で増減します。



ピーッピーッピーッ

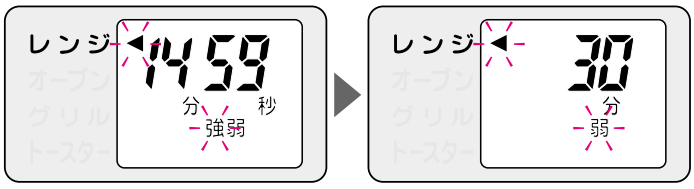
調理終了

▶ ブザーが3回鳴る。

例：レンジ強（15分）→レンジ弱（30分）で連続運転するとき

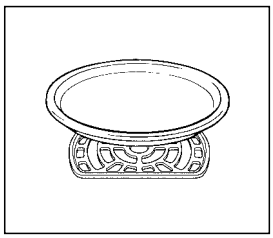
スタートキーを押す前に強・弱それぞれを設定します

1 レンジ強に設定し、調理時間を合わせる
2 レンジ弱に設定し、調理時間を合わせる
3 スタートキーを押す
▶ 初めにレンジ強、次にレンジ弱の調理時間の残りを表示。（右図）

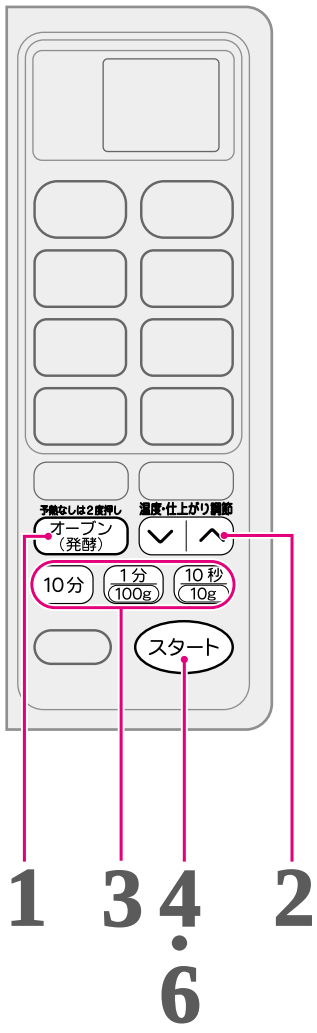


オーブン（予熱あり）

付属品



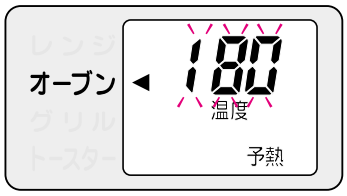
使用キー



例：バターロールを焼くとき（予熱あり）

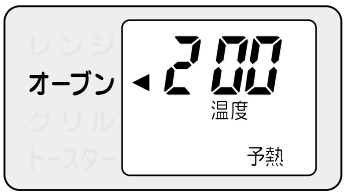
1 オーブン（発酵）キーを1回押す

▶温度180を表示。
- 庫内には、回転網だけをセットします。
- 下準備は、料理集46ページを参照ください。



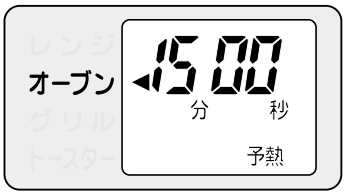
2 温度・仕上がり調節キーを押し、調理温度に合わせる

- 押すごとに10℃ずつ変わります。
- 温度は、100～250℃まで設定できます。



3 時間合わせキーを押し、予熱終了後の調理時間を合わせる

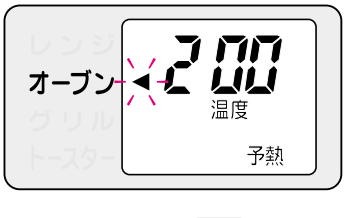
- 15分の場合、10分キーを1回、1分キーを5回押します。



4 スタートキーを押す

▶ **予熱開始**

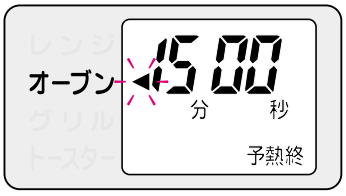
▶予熱終了1分前に残り時間を表示。



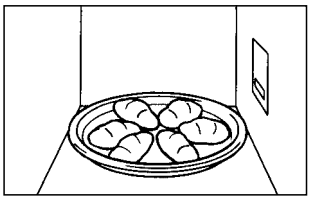
ピーッピーッピーッ

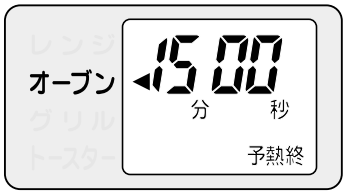
予熱終了

▶ブザーが5回鳴り、「予熱終」が点灯。
- 予熱終了後15分間は庫内灯が点灯し回転網が回転します。この間に調理を始めないと、設定した内容がとりけされます。そのときは「1」から操作し直してください。



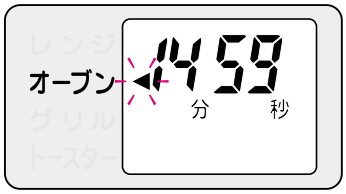
5 食品を庫内に入れる





6 再びスタートキーを押す

● 調理温度を確認するときは、「オーブン(発酵)」キーを押すと、5秒間表示します。



ピーッピーッピーッ

調理終了

▶ ブザーが3回鳴る。

● 終了後、表示部に「皿高温」が出ます。(55ページ参照)

途中で設定を変更するとき

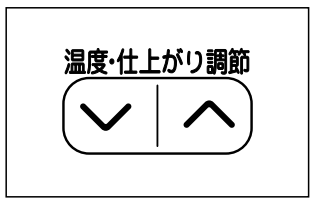
※予熱中は、調理時間・温度の変更はできません。

調理時間を変更するとき

● 残り時間表示中に「温度・仕上がり調節」キーを押すと1分ずつ増減できます。

調理温度を変更するとき

● 「オーブン(発酵)」キーを押し、温度表示が点灯中(5秒間)に「温度・仕上がり調節」キーを押すと10℃ずつ増減できます。



予熱とは

予熱とは、つくる料理に適した温度に、あらかじめ庫内をあたためておくことです。

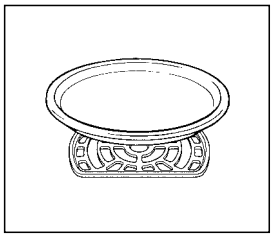
● 予熱時間は設定温度により異なります。
目安として設定温度が200℃の場合、約10分です。

● 予熱終了後、15分間は予熱温度を保ちます。

● 設定温度が、200℃以上の場合は、予熱温度は200℃です。

オーブン（予熱なし）・発酵

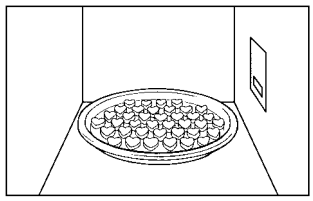
付属品



使用キー

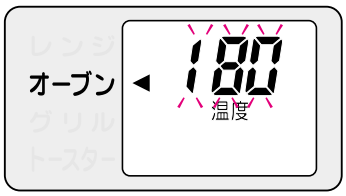
例：クッキーを焼くとき（予熱なし）

1 食品を庫内に入れる



2 オーブン（発酵）キーを2回押す

▶温度180を表示。
● 下準備は料理集41ページを参照ください。

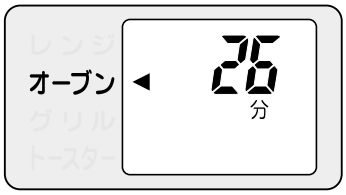


3 温度・仕上がり調節キーを押し、調理温度に合わせる

● 押すごとに10℃ずつ変わります。
● 温度は、100～250℃まで設定できます。
● 発酵調理をするときは、温度100からさらに ∨ キーを押し「発酵」にします（「発酵」が点灯）。

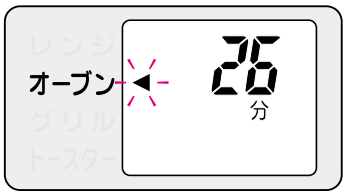
4 時間合わせキーを押し、調理時間を合わせる

● 26分の場合、10分キーを2回、1分キーを6回押します。



5 スタートキーを押す

● 途中で調理時間、調理温度を変えるときは、35ページ「途中で設定を変更するとき」を参照してください。



調理終了

▶ピーッピーッピーッとブザーが3回鳴る。
● 終了後、表示部に「皿高温」が出ます。（55ページ参照）

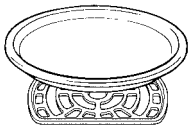
お願い

オーブンなどヒーター加熱調理の後などで、表示部に「皿高温」が表示されたときに「発酵」を設定し「スタート」キーを押すと表示部に「C21」と「温度」が表示されます。とびらを開け庫内の温度を下げてから操作してください。庫内温度により、うまく発酵できないことがあります。（55ページ参照）

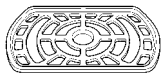
トースター・グリル

付属品

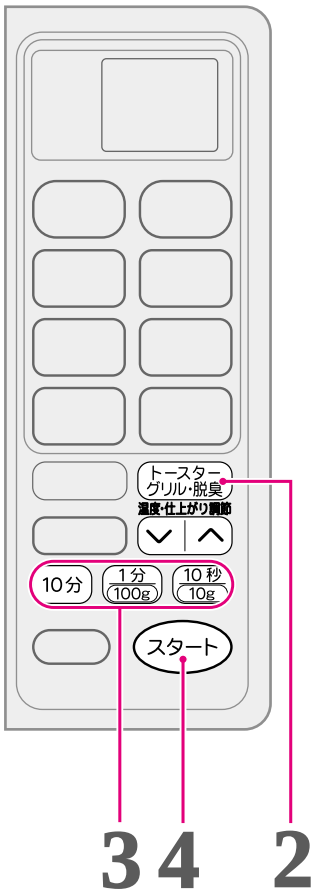
グリル使用時



トースター使用時



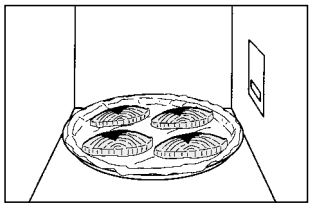
使用キー



例：グリルでさかなを焼くとき

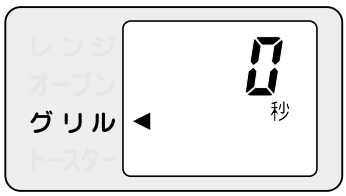
1 食品を庫内に入れる

- トースター調理は、回転網の上に直接食品をのせます。調理の種類、付属品、及びキーの使い分けは、料理集を参照してください。
- 料理集49ページ参照



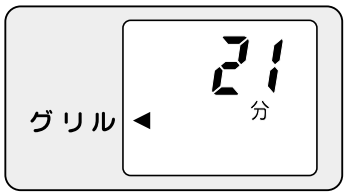
2 トースター・グリル・脱臭キーを2回押しグリルを選ぶ

- 押すごとにトースター→グリル→脱臭と変わります。



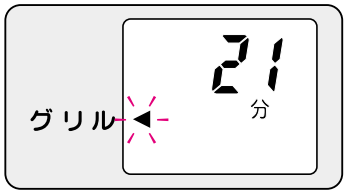
3 時間合わせキーを押し、調理時間を合わせる

- 21分の場合、10分キーを2回、1分キーを1回押します。



4 スタートキーを押す

- 途中で必ず裏返してください。
- 途中で調理時間を変えるときは、「温度・仕上がり調節」キーを押し、1分単位で増減します。



ピーッピーッピーッ

調理終了

▶ブザーが3回鳴る。

- 終了後、表示部に「皿高温」が出ます。(55ページ参照)

お手入れのしかた　お手入れはすぐにこまめにがポイントです

⚠警告

お手入れのときは差込みプラグをコンセントから抜くこと

感電の原因になります。
手が、ぬれているときは、よくふいてから差込みプラグを抜き差ししてください。

⚠注意

本体の掃除は、差込みプラグを抜き本体が冷めてから行うこと

感電や、やけどをする恐れがあります。

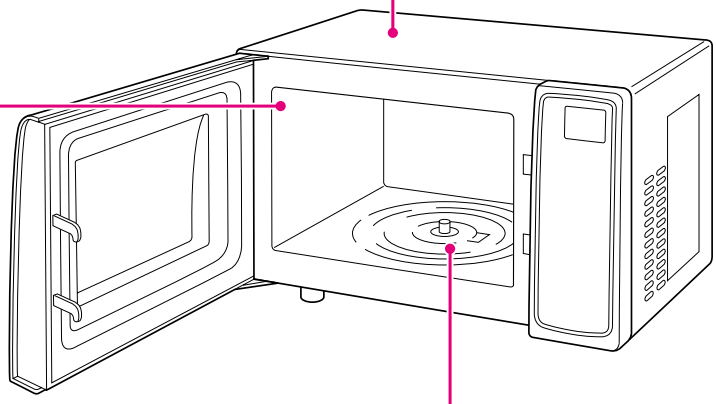
- **お手入れしても庫内の臭いがとれないときは、脱臭(18ページ参照)してください。臭いがやわらぎます。**
- **長時間ご使用にならないときは、差込みプラグをコンセントから抜き、各部をお手入れしてから、湿気や、ほこりがかからないようにして、おしまいください。**

庫内・とびらの内側

- かたくしぼった、ぬれふきんでふいてください。
  庫内底面は、必ず回転網をはずして行ってください。
- 回転網を、はずしたときは、お手入れ後、確実に回転軸に差し込んでください。
- 落ちにくい汚れは、ぬれたふきんをのせ汚れをふやかし、30分くらいしてからふいてください。

キャビネット・とびら

- かたくしぼった、ぬれふきんでふいてください。
- 洗剤を使ったあとは、必ず洗剤分をふきとってください。



回転網・丸皿

- 洗い桶などの中で洗ってください。
  流し台に強くあてると、流し台に傷がつくことがあります。
- スポンジたわしで汚れを落とし、十分に水気をふきとります。
  回転網に水をつけたままにすると、さびが付くことがあります。
  また、丸皿の汚れが落ちないときは、水で薄めた漂白剤に一晩つけてください。
- 回転網を取り付けるときは、回転軸に確実に差し込んでください。

回転網の取りはずしかた

- 回転網の中央部をつかみ、軽く回しながら少しずつ真上に持ち上げます。
  回転網の周囲を無理に持ち上げて、はずすと回転軸が破損したり、庫内の塗装がはがれることがあります。

お願い

- **洗剤をお使いになるときは、台所用（野菜、果物、食器、調理用具用）中性洗剤をうすめて使用してください。**

- **次のものは使わないでください。**

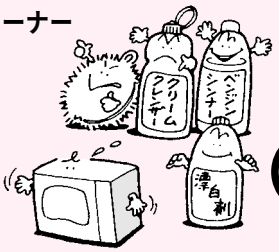
住宅家具用洗剤
弱アルカリ性・アルカリ性洗剤
弱酸性・酸性洗剤

- とびらやパネルおよび庫内壁面が損傷することがあります。

禁　止

たわしやオーブンクリーナー
クリームクレンザー
ベンジン、シンナー
漂白剤、熱湯など

- 塗装がいたんだり、傷つくことがあります。



禁　止

可燃性ガス（LPGなど）入りスプレー洗剤

- **発煙、発火することがあります。**

禁　止

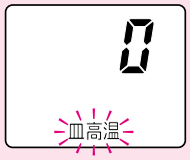
- キャビネットやとびらに水をかけないでください。さびたり、故障することがあります。
- 庫内や電子レンジ本体の周りは清潔にしてください。虫類が入った場合故障の原因になります。
- 回転軸部へ食品くず等を落とさないでください。故障することがあります。
- 庫内は、食品くずや汁をつけたままにしないでください。火花や煙が出たり、さびや悪臭が出て故障することがあります。またオーブン・トースターの性能が悪くなります。
- 庫内は傷つきやすいので、たわしや、フォークなどの先のとがったものでこすらないでください。
- 回転網は使用後、急に冷却しないでください。変形することがあります。
- 加熱された丸皿に急に水をかけないでください。発生する蒸気や飛沫でやけどの恐れがあります。
- 丸皿は落とさないでください。割れることがあります。
- 丸皿は、金属たわしや先のとがったものでこすらないでください。

COOKING BOOK

お料理を始める前に

- 掲載の写真は調理後の盛りつけ例です。
- 料理写真と実物とは、室温・材料・初期温度・電源電圧などにより、仕上がりが異なる場合があります。
- 調理時間は、食品の種類・形・量・大きさ・初期温度・室温などによって多少異なります。料理集に示されている調理時間・温度は一応の目安です。
- 卵の大きさはMサイズを基準としています。卵の大きさにより、ふくらみなど、仕上がりが異なることがあります。

こんな表示が出たときは

表　示　例	理　　由　（原　因）	処　　置
「皿高温」表示 	● オーブンなどヒーター加熱調理終了後庫内が高温のとき表示します。	● とびらを開け、温度が下がるまで待ってください。 （約15～20分程度で消えます。表示中でも「とりけし」キーを押すか調理メニューを設定すると使うことができます。）
「C21」「温度」表示 ピッピッと7回鳴る 	● オーブンなどヒーター加熱調理の後などで、庫内温度が高いときに「生解凍」「発酵」を設定すると、表示部に「温度」が点滅します。このとき「スタート」キーを押すと、左記の表示になります。	● 「とりけし」キーを押し、とびらを開け、温度が下がるまで待ってください。
「H」表示 ピッピッと7回鳴る など	● 製品が故障したとき。	● 差込みプラグを抜き、修理を依頼してください。

修理を依頼される前に

つぎのような場合は故障ではありません。

	現　　象	理　　由　（処　置）
全般	調理中、カチカチと音がする。	● 機械室内のスイッチ切換え音です。
	オーブン、トースター、調理時に、ボコッボコッという連続音や、ボコンという音がする。	● 熱収縮による加熱室壁面の音で故障ではありません。
	調理中、調理終了後まったく動かなくなった。	● 電子レンジの安全装置がはたらいたためです。 〈据え付けるとき（6・7ページ）を確認し、約10分位待ってください。正常に動作するようになります。それでも動かないときは、修理を依頼してください。〉
	電子レンジ調理の開始時や、調理中に、ボコンという音や、チリチリという連続音がする。	● 電子レンジ調理時の動作音で故障ではありません。
	調理中に庫内からカチャと音がする。	● 回転網が回転する音で、故障ではありません。
	電子レンジ調理後に音（ファン）がする。	● 機械室等を冷却するファンの音で故障ではありません。
	丸皿が､右に回転したり､左に回転したりする。	● 丸皿を駆動するモーターが、左右どちらにも回転する性質を持っているためです。 料理の出来上がりには影響ありません。
	調理していないのに表示部やキャビネットの上があたたかい。	● 差込みプラグを差込んでいるときは、表示部が通電状態になっているためです。異常ではありません。
	オーブン、トースター調理中に音（ファン）がする場合がある。	● 温度コントロールによるファンの音で故障ではありません。
	調理終了後、1分後、1分ごとにピーッピーッピーッと鳴る。	● 調理終了後、庫内の食品を取り出さないと鳴る機能がついています。（取り出し忘れお知らせ機能19ページ参照）故障ではありません。
	ブザーが鳴らない	● ブザー音を消す設定になっていませんか。 ブザー音について（19ページ）を参照して、設定しなおしてください。
	上ヒーターが赤熱しない場合がある。	● ヒーターは、断続的に通電させているため赤熱しない場合があります。 故障ではありません。

修理を依頼される前につぎのことを点検してください。

	現　　象	点　　検　（処　置）
全般	まったく動かない。	●停電ではありませんか。 ●差込みプラグが抜けていませんか。 ●ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか。 ●途中でとびらを開閉しませんでしたか。
	「スタート」を押しても加熱されない。	●とびらがきちんと閉まっていますか。
自動調理	料理のでき上がりが悪い。	●調理のしかたは正しいですか。 （ふた、ラップの有無、付属品など確認してください。） ●庫内が、熱いまま自動調理しませんでしたか。 （庫内の温度が下がるまで待ってください。） ●食品の量は適当でしたか。 ●庫内の上面や底面が汚れていませんか。 ●メニューを正しく選んで調理開始しましたか。

引っ越しについて

- この東芝オーブングリルレンジは電源周波数50Hz-60Hz共用です。
- 周波数（Hz：ヘルツ）の異なる地域へ引っ越ししてもそのままお使いになれます。
- 差込みプラグをコンセントに差し込むと自動的に50Hz-60Hzが切換えられます。
- 必ずアースを取り付けてご使用ください。（6ページ参照）

仕 様

電源		交流100V　50Hz-60Hz共用		
定格消費電力		電子レンジ980W(10.3A)、ヒーター加熱1100W(11A)		
高周波出力		強500W・弱160W相当 出力切換	ヒーター	上650W・下420W
発振周波数		2450MHz	温度調節範囲	発酵、100～250℃※
質量(重量)		14kg		
寸法	外形	283(高さ)×450(幅)×360(奥行)mm		
	庫内有効	150(高さ)×285(幅)×307(奥行)mm		
	丸皿直径	270mm		
	コードの長さ	1.4m		
タイマー時限		レンジ強・トースター20分/グリル40分/レンジ弱・オーブン・発酵90分		

※このオーブングリルレンジの250℃での運転時間は約10分です。その後は自動的に200℃に切り換わります。

- この製品は、日本国内用に設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では、使用できません。また、アフターサービスもできません。

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点は
お買いあげの販売店にご相談ください。

転居されたり、ご贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合	新製品などの商品選び、お取り扱い・お手入れなどのご相談
東芝家電修理ご相談センター	東芝家電ご相談センター
フリーダイヤル 0120-1048-41	フリーダイヤル 0120-1048-86 携帯電話・PHSからのご利用は 03-3426-1048 FAX 03-3425-2101（365日・8:00～20:00 受付）

※電話受付：365日・24時間受付　　※フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用になれません。

保証書(別添)

- この東芝オーブングリルレンジには、保証書を別途添付しております。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日、販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- この東芝オーブングリルレンジの保証期間は、お買い上げいただいた日から1年です。ただし発振管（マグネトロン）は2年です。
その他、詳しくは保証書をご覧ください。

補修用性能部品の保有期間

- オーブングリルレンジの補修用性能部品は、製造打ち切り後8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは　出張修理

●55～57ページの表に従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、必ず差込みプラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。

■保証期間中は

●保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎている場合は

●修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代・出張料等で構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ、技術員を派遣する料金です。

■ご連絡いただきたい内容

品　名	オーブングリルレンジ	
形　名	ER-NC3	
お買い上げ日	年　月　日	
故障の状況	できるだけ具体的に	
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください	
お名前	電話番号	訪問希望日
便利メモ（お買い上げ店名）		
	電話番号	

お買い上げ店名を記入されておくと便利です。

■ご転居のときは

●この東芝オーブングリルレンジは、電源周波数50Hz-60Hz共用です。周波数の異なる地域に、ご転居されてもそのままお使いいただけます。

愛情点検　長年ご使用の電子レンジの点検をぜひ！

ご使用の際、このような症状はありませんか?		ご使用中止	
	●電源コードや差込みプラグが異常に熱くなる。 ●キーを押し、調理を開始しても食品が加熱されない。 ●自動的に切れないことがある。 ●使用中に異常な音や臭いが出ることがある。 ●庫内のカバーや壁面が汚れ、スパーク（火花）または煙が出ることがある。 ●その他の異常や故障がある。	▶	故障や事故防止のため、差込みプラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。（技術のあるサービスマン以外の人は絶対にキャビネットをはずさないでください。）

株式会社 東芝
家電機器社
〒105-8001　東京都港区芝浦1-1-1（東芝ビルディング）

東芝オーブングリルレンジ

ER-NC3

株式会社 東芝

4451801310